



地域医会だより

## 県央皮膚科医の会

2021年度は県央皮膚科医の会および大和市皮膚科医会の講演会を両医会ともWebにより開催いたしました。

### ●第14回県央皮膚科医の会

日 時：2021年11月11日（木）

会 場：ZoomによるWeb配信

テーマ：蕁麻疹・血管性浮腫のトータルマネージメント ～病態・治療の最近の進歩を含めて～

講 師：神戸大学大学院医学研究科内科系講座皮膚科学分野准教授 福永 淳先生

### ●第16回大和市皮膚科医会

日 時：2021年6月17日（木）

会 場：リアルタイムZoom配信

テーマ：理解を深めると楽しくなる多汗症診療

講 師：池袋西口ふくろう皮膚科クリニック院長 藤本智子先生

（文責：矢口 厚）



地域医会だより

## 横浜市皮膚科医会

### 【2021年度の事業報告】

#### 1. 例会について

##### ●第158回例会

日 時：2021年4月3日（土）

会 場：関内新井ホールとWeb参加のハイブリッド

共 催：佐藤製薬株式会社

担 当：北地区

教育講演：ガイドラインに基づく爪白癬治療

演 者：東京医科大学皮膚科学分野教授 原田和俊先生

病院紹介：横浜総合病院 鈴木 琢先生

特別講演：明日からの日常診療に役立つ皮膚病理の知識 ～ AI病理診断今後の展望～

演 者：日本医科大学皮膚科学教授・日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科部長・皮膚病理診断室部長

安齋眞一先生

参加者：会場21名、Web50名

### ●第159回例会

日 時：2021年7月4日（日）

県皮膚科医会と合同

### ●第160回例会

日 時：2021年10月14日（木）

会 場：Web単独開催

共 催：ノバルティス ファーマ株式会社

担 当：南地区

教育講演：蕁麻疹について

演 者：東京医科大学八王子医療センター皮膚科教授 梅林芳弘先生

病院紹介：神奈川県立こども医療センター 馬場直子先生

特別講演：難治性皮膚疾患の治療テクニック

演 者：皮フ科シュウゾー 河合修三先生

参加者：76名

## 2. 第12回市民公開講座

日 時：2022年3月13日（日）よりYouTubeで3か月間配信

テーマ：もっと知ろう！ 乾癬 ～乾癬とメタボのつながり～

演 者：横浜市立大学皮膚科教授 山口由衣先生

## 3. 医師会関連イベント

### ●ラジオ日本「みんなの健康ラジオ」

日 時：2021年4月29日（木）と5月6日（木）放送

テーマ：皮膚の細菌感染症

担 当：宋 寅傑先生

日 時：2021年11月11日（木）と18日（木）放送

テーマ：アトピー性皮膚炎の臨床症状とよくみられる感染症

担 当：川口博史先生

### ●横浜市医師会主催の第11回市民公開講座（スポーツ医会と共催）

日 時：2021年5月22日（土）YouTubeで3か月間配信

テーマ：みなさんの健康常識 それ本当？ 正しい知識でいつまでも元気に！

講演1：皮膚科医会「100歳まで歩こう！ 知って得するフットケアのコツ」

演 者：ひかり在宅クリニック副院長 今井亜希子先生

講演2：スポーツ医会「100歳まで生きよう 知って得するハートケアのコツ」

演 者：三生会産業振興センター診療所所長 松下浩平先生

●第29回横浜臨床医学会学術集談会

日 時：2021年12月4日（土）

会 場：横浜崎陽軒本店6階会議室

演 題：完全治癒を目指す爪白癬の治療戦略

演 者：畑 康樹先生

座 長：河原由恵先生

4. メーカー共催研究会

日 時：2021年7月29日（木） アトピー性皮膚炎のかゆみについて考える会

会 場：Yokohama Hotel PLUMM 2F パレ・ロワイヤルとWebのハイブリッド

講 演：アトピーのかゆみへの治療戦略

演 者：札幌皮膚科クリニック院長 安部正敏先生

座 長：横浜市立市民病院皮膚科部長 蒲原 毅先生

共 催：日本イーライリリー株式会社

（文責：高橋泰英）



地域医会だより

## 鎌倉市皮膚科医会

●第12回例会（鎌倉市皮膚科講演会）

日 時：2022年1月27日（木）19時～20時30分

会 場：Web配信

講演Ⅰ：外用療法における基剤・剤形の選択—新剤形への期待—

講 師：公益財団法人佐々木研究所 大谷道輝先生

講演Ⅱ：乾癬治療における新たな剤形への期待

講 師：東京慈恵会医科大学葛飾医療センター皮膚科准教授 伊藤寿啓先生

共 催：協和キリン株式会社

●第13回例会（鎌倉市皮膚科医会ぞ瘡講演会）

日 時：2022年3月9日（水）19時30分～20時30分

会 場：Web配信

講 演：ぞ瘡癒痕形成のリスク回避を意識した治療戦略～ベピオゲル・エビデュオゲルの使い方～

講 師：新宿南口皮膚科／東京医科大学皮膚科兼任教授 乃木田俊辰先生

共 催：マルホ株式会社

（文責：原 尚道）

○ ○ ○ ○ ○  
地域医会だより

## 藤沢市皮膚科医会

例会

●2021年

日 時：2021年7月28日（水）19時30分～20時30分 Web配信

講 師：帝京大学医学部附属溝口病院皮膚科助教 下山陽也先生

テーマ：爪白癬治療 —完全治癒を目指すために—

共 催：佐藤製薬株式会社

日 時：2021年11月17日（水）19時～20時 Web配信

講 師：公益財団法人佐々木研究所 大谷道輝先生

テーマ：外用療法における基剤・剤形の選択 —新剤形への期待—

共 催：協和キリン株式会社

●2022年

日 時：2022年3月16日（水）19時30分～20時30分 Web配信

講 師：池袋西口ふくろう皮膚科クリニック院長 藤本智子先生

テーマ：多汗症診療におけるバリエーション —汗の治療以外のアプローチが必要な症例とは—

共 催：科研製薬株式会社

（文責：小林誠一郎）

○ ○ ○ ○ ○  
地域医会だより

## 川崎市皮膚科医会

●川崎市皮膚科医会第19回定時総会・第27回川崎市皮膚科医会例会学術講演会

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、第27回川崎市皮膚科医会例会（学術講演会）は演者と座長、役員のみ現地参加とし、会員はWeb開催となりました。また、第19回川崎市皮膚科医会定時総会は、昨年度と同様に書面での議決となりました。41票の有効票のうち賛成41票で、第1号議案「令和2年度事業報告に関する件」以降、第5号議案「役員人事に関する件」まで、会則に則り全ての議案が可決されました。また、令和3年度版川崎市皮膚科医会会員名簿と、川崎市皮膚科医会会報第16号を会員に郵送にて配布しました。

講演会は下記の要領で開催しました。

## 第27回川崎市皮膚科医会例会（学術講演会）

日 時：2021年10月6日（水）

座 長：すぎのこ皮ふ科クリニック院長 石地尚興先生

テーマ：乾癬とその鑑別疾患の病理診断

講 師：株式会社ピーシーエルジャパン 安齋眞一先生

共 催：川崎市皮膚科医会、川崎市医師会、川崎市外科医会、マルホ株式会社

長年に渡り川崎市皮膚科医会の副会長として会の発展にご尽力いただいた安齋眞一先生が、日本医科大学武蔵小杉病院を定年退官されたのを記念して開催されました。先生のご専門である皮膚病理と乾癬についてとてもわかり易くご講演していただきました。

### ●川崎市市民公開講座

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、川崎市市民公開講座の開催は中止となりました。

（文責：渡部秀憲）



### 地域医会だより

## 三浦半島皮膚科懇話会 横須賀市医師会皮膚科部会

### 【第51回三浦半島皮膚科懇話会・第34回横須賀市医師会皮膚科部会】

日 時：2021年3月7日（日）

神奈川県皮膚科医会第162回例会を共催

### 【第52回三浦半島皮膚科懇話会・第35回横須賀市医師会皮膚科部会学術講演会】

日 時：2022年3月12日（土）17時45分～

開催方法：Zoomウェビナー（配信会場：セントラルホテル横須賀）

製品紹介：ラピフォートワイプ2.5%

座 長：金丸皮膚科院長 金丸哲山先生

講 演 I：薬剤耐性アクネ菌の現状—有効な抗菌薬の選択と適正使用—

講 師：東京薬科大学薬学部臨床微生物学教室 中瀬恵亮先生

講 演 II：ざ瘡とアクネ桿菌の最新話題

講 師：東京慈恵会医科大学皮膚科学講座講師 出来尾 格先生

共 催：横須賀市医師会、三浦市医師会、マルホ株式会社

（文責：金丸哲山）



地域医会だより

## 小田原皮膚科医会

【第680回小田原医師会・足柄上医師会合同学術講演会】

日 時：2021年9月16日（木）19時～

会 場：おだわら総合医療福祉会館4階ホール

テーマ：ニキビ・顔面付属器疾患の科学

講 師：東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学皮膚科学分野准教授 山崎研志先生

座 長：クローバー皮膚科クリニック院長 相川洋介先生

（文責：戸澤孝之）



地域医会だより

## 茅ヶ崎医師会皮膚科部会

今年は茅ヶ崎医師会皮膚科部会からの活動報告は特にありません。

（文責：眞鍋泰明）



地域医会だより

## 平塚市医師会皮膚科部会

当会は、年に3回、例会を開催してきました。2020年1月に開催したのを最後に、新型コロナウイルス感染症流行のため、丸2年開催を断念しています。再開できる日を待ち望んでいます。

（文責：木花 光）



## 地域医会だより

# 厚木市皮膚科医会

コロナ禍でほとんどの活動は、停止状態でした。

ただ厚木市皮膚科医会だけは何とか行えました。それも年2回の定例会がWebのみでした。

### ●例会

#### 1. 第48回厚木市皮膚科医会例会

日 時：令和3年7月8日（木）19時～20時

会 場：Web会合

テーマ：小児アトピー性皮膚炎の実際

講 師：神奈川県立こども医療センター皮膚科部長 馬場直子先生

#### 2. 第49回厚木市皮膚科医会例会

日 時：令和3年11月18日（木）19時20分～

会 場：Web会合

テーマ：多汗症診療の実際 ～エクロックゲル発売後1年でみてきたこと～

講 師：小杉町クリニック副院長 稲澤美奈子先生

偶然ながらWeb会合にしたのですが、神奈川県内の先生に講演していただくこととなりました。本来であればWebなら距離を考えなくても良いところですが。

その他に例年行っていた「医療フェスティバル」への参加、厚木愛甲地区専門校医事業は全く会合など中止となってしまいました。

（文責：小幡秀一）



## 地域医会だより

# 丹沢皮膚の会

### ●第44回丹沢皮膚の会学術講演会

#### 特別講演

日 時：2022年2月9日（水）19時20分～21時

会 場：完全Web形式

座 長：かとうひふ科医院 加藤正幸

演題1：アトピー性皮膚炎の最近の話題

演 者：埼玉医科大学病院皮膚科教授 中村晃一郎先生

演題2：皮膚科診療・研究・教育から学んだこと

演者：埼玉医科大学病院名誉教授・客員教授 土田哲也先生

昨年から延期しておりました第44回丹沢皮膚の会を今回は感染予防の観点からハイブリッド開催を進めておりました。しかし、2022年1月からの新型コロナウイルスオミクロン株の急拡大により完全Web形式となりました。

中村晃一郎先生には、アトピー性皮膚炎の症状、診断基準、病態、そして新しい治療（デュピルマブ、JAK阻害薬内服など）に至るまでアトピー性皮膚炎の基礎から応用までお話しいただきました。土田哲也先生には、今までの研究（ガングリオシドなど）、SLEなどの病型とDLE型皮疹などの皮疹名はそれぞれ別の座標軸において二次元的に考えることが患者さんの状態を評価する上で重要であること、ダーモスコピーの基本など多岐にわたりご講演頂き、先生の最終講義として大変勉強になりました。

（文責：加藤正幸）



地域医会だより

## 相模原市医師会皮膚泌尿器科医会

### 2021年度事業報告

2021年度の学術講演会を下記の通り開催いたしました。

#### 第222回学術講演会

日時：2021年11月11日（木）19時20分～

会場：ユニコムプラザセミナールーム1にてハイブリッド形式・Web視聴

演題：爪白癬の診断と治療—アドヒアランスを高め、治療を目指す—

講師：帝京大学医学部附属溝口病院皮膚科助教 下山陽也先生

共催：相模原市医師会皮膚泌尿器科医会、サンファーマ株式会社

#### 第223回学術講演会

日時：2022年2月17日（木）19時30分～

会場：ユニコムプラザAVスタジオより（座長のみ）・Web視聴

演題：森田の考える難治性蕁麻疹の治療戦略

講師：島根大学医学部皮膚科学講座名誉教授 森田栄伸先生

共催：相模原市医師会皮膚泌尿器科医会、田辺三菱製薬株式会社

（文責：高須 博）